

生徒会の取組報告（9）

令和4年3月31日

## 体育大会

我々生徒会は主に体育大会の運営、生徒会競技の企画、進行を務めさせていただきました。

今回は、生徒会役員が心血注いで企画した生徒会競技について紹介します！

令和3年度生徒会競技

### 「コロナ？うっせえわ！西高オリンピック 2021」

まずタイトルに関して生徒の皆さんにも説明出来ていなかったため、少し紹介します。

筆者は友人から「なんか詰め込んだ感あって下さい！」という声をたくさんいただきました。そうです、詰め込んだのです。生徒会競技の名前なんて、役員11人の優秀な頭(!?)をフル活用したところでなかなか思いつくものでもありません。許してください。

そろそろ本題に入りましょう。

今年の生徒会競技は「ハリケーン」「魔法の絨毯」の2種目を行いました。

ここからは各競技の説明をさせていただきます。

「ハリケーン」は竹の棒を5人で横並びになって持ちながら進む競技です。スピード重視のこの競技は、回転するときの遠心力に必死に抗う選手の姿、交代時の手順を慎重にこなしていく選手の姿が見どころです。どこか心にしみるものがありました。

「魔法の絨毯」は、ブルーシートの上に6人乗り、4人がブルーシートの四隅を引っ張って進む競技です(生徒会競技は毎年20人で行うためクラス内で2チーム作り行いました)。魔法の絨毯のポイントは、クラス内の「団結力」です。一人でも息が合っていないと、いつまでたっても前に進むことができません。差がつきやすかったのもこの競技でした。

ここまで生徒会競技についての紹介をしていきましたが、忘れてはならないものは、「デコレーション」です。「デコレーション」は、各クラスの「デコ委員(2名)」が中心となって、全員で制作をします。毎年クラス色の濃い素晴らしい作品が出揃います。そんな素晴らしい作品にも優劣をつけなければなりません。

今回の体育大会はコロナ渦での開催でしたが、先生方や係生徒のおかげでできる最大限のことができてよかったです。ここには書いておりませんが、体育大会の演目には学年対抗の「応援合戦」「綱引き」、クラス対抗の「リレー」「個人競技」などがあってとても盛り上がります。今中学生でこの記事を読んでくださっている方は、ぜひ姫路西高校に入学して、私たちと一緒に体育大会を楽しみましょう！